伝統的な蔵造りの建物のファサードを復活 埼玉・川越市

伊勢神宮参道に隣接して誕生した おかげ横丁 三重・伊勢市

白壁と黒格子で城下町らしさを復元 滋賀・彦根市

組織として地域おこしの体制を創り出さなければ、と思います。もう一つの力は住宅で、調整能力と資金調達能力、そしてノウハウも高いものがありますから、リオも描くべきかも知れません。それにリオも描くべきかも知れません。それにシビックコアも大事な対象ですよ。そのが起こり、はじめてさてどうするかとなる。そういう情報を事前にしっかりと分る。そういう情報を事前にしっかりと分る。そういう情報を事前にしっかりと分る。そういう情報を事前にしっかりと分る。そういう情報を事前にしっかりとなる。そういう情報を事前にしっかりとなる。そういう情報を事前にしっかりとなる。そういう情報を事前にしっかりとなる。そういう情報を事前にしっかりとなる。そういう情報を事前にしっかりとなる。そういう情報を事前にしっかりとなる。そういう情報を事前にしっかりとなる。そういう情報を事前にしっかりとなる。そういう情報を事前にしった。

えます。 ではまだそうい

を機能的かつ魅力的にする近藤 どこにどう駐車場を か 集 غ ۱۱ めて、 いうこと

> 5 繋ぎ

てはそれが本来の姿なのでしょうね。リ会社に出資するなど、地域の活力にいりの活力にいうかたちで大きなリターンでも投資をする、それがやがいます。一方でまちづくりや産業へ少なって事業が進められた例ではないかと思り会社に出資するなど、地域の活力により会社に出資するなど、地域の活力により会社に出資するなど、地域の活力により会社に出資するなど、地域の活力により会社が表生である。

ありますね。ラムをキチンとつく

場所に安易に立地したりしています。は、往々にして手近に土地が入手できる見ても、公共公益施設の整備にあたって見で、そうですね、国も地方公共団体を

ね

## 露店の ようなものです

岸井 そうです、人の息づかいが生まれ にます。持っている力から見て、Uと思います。持っている力から見て、Uと思います。持っている力から見て、Uと思います。持っている力から見て、Uと思いました。そういうことを誰がどう考え、マネージメントするか、資金も含める。

岸井 その時重要なのが地域の資金ですよ。地方の銀行がなぜいま東京のファンよ。地方の銀行がなぜいま東京のファンよ。地方の銀行がなぜいま東京のファンよ。地域の皆が資金でも、土地でも、富山の企業が思った以上に出資しましたよね。地域の皆が資金でも、土地でも、よね。地域の皆が資金でも、土地でも、まね。地域の皆が資金でも、土地でも、富山の企業が思った以上に出資しました。 地域の皆が資金でも、土地でも、土地でも、土地でも、土地でも、土地でも、土地では、地域の皆がです。 役を果たしていく。地元の方と上手に役割分担しながら近藤(UR都市機構らしい役割です

の施策が入り事業の支援をすると加速ではの地産地消のシステムづくりの第一歩はの地産地消のシステムづくりの第一歩は一カーとも手を組み、その地域ならでれをもとに地元の建設業などいろいろな岸井 そういう都市の開発を手伝い、そ

盤づく

きるはずで

しか

もニュ

ラルな立場

残念ながら

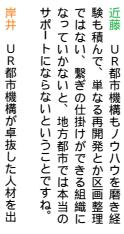
金融機関、一般市民までを束ねらけですし、地権者や民間事業者、行政との絡みも強いものを持って

e束ねられる基 事業者、それに を持っているわ のR都市機構は

国の機関に準じ

る

きます。



たりしてどんどんいなくなっている。事業を経験された職員の方も定年になっ人材確保の問題でも限界がある。かつて人材確保の問題でも限界がある。かつて、大が厳しいのももちろんでしょうけれど、からが発揮できます。また、残念ながら

め

τ

١١

く団塊世代の

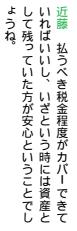
数少な

事業の

ノウハウの継承の問の中で、これから辞

のままでいい。 実はある程度のお金が入っ でしょうね。先ほどの駐車 岸井 まだ本当に困ってい 入駐っ車 ってくるからこ単場の話でも、いないからなの

心市街地はちょっと違います。って進めていけば済んだのだけれど、中わかりやすい基準を作り、それにしたがい。郊外部の区画整理のやり方は、国が題もあるわけで、特に地方はとても厳し



駅前に建設 ケア施設を持つ高齢者向け集合住宅 青森市

祝! 音等信单分的时间1996Bitt sex

中心市街地活性化基本計画認定を祝う駅前広場 青森市

岸井 アメリカではポートランドの中心 市街地再開発が成功して評価されていま が立ち上がり自ら資金を出して開発計画 をつくって、しかもそれを実践する市長 を誕生させたのです。日本でもそのよう を誕生させたのです。日本でもそのよう な動きを期待しているのですが土地が細 分化され過ぎていてなかなかまとまらな

く時じゃ て少しず 新 新

う

新 れい

いかと思うんです。新しいノウハウを蓄積してれからは先駆的な事例を重い評価方法を確立しないと

て重と

いねい

なり近かり藤

がなか適品 いわゆる従っ の一

週用しにくいですかられ促来の郊外型の土地評価心市街地とか旧市街地の

らね。 計価方法が 地の中だと、

を組んでやらなければならないでしょがらノウハウを磨き上げていく。これがらノウハウを磨き上げていく。これな人材が揃っていますから、地方公共は飛 幸いUR都市機構には経験の豊近藤 幸いUR都市機構には経験の豊

でしょう ・ これか

一 地方公共団 経験の豊富

ダーシップa またはURB 強力 を担うなリー 機ダ か での しょう が地 つな存在がこれで う

リか

刺激を与え合い

口わないとね。の公団時代のよ

ようにもう

度

市

の現状

と対

応

ではまだそういう考えが稀薄のように思るが出ってということです。ところが地方都市で、地域皆が共同で利用したり活用するで、地域皆が共同で利用したり活用するで、地域皆が共同で利用したり活用するで、地域皆が共同で利用したり活用するで、地域皆が共同で利用したり活用するが、例えばが高いまでも単に所有しているのではなくの考え方が少し変わってきたように思いるが、例えばがではまだそういう考えが稀薄のように思いるが、例えばが、表述が表述が、 な事例はかなりありますよ。 ジネスモデルをつくってきた、このようった上に、やはりリーダーが出てきてビった上に、やはりリーダーが出てきてビスことができる観光資源や歴史資源があい。 は、川越の蔵造りのまちにしても、磨工長浜の黒壁のまちづくりにしても、磨工

方になる。 力ある、 は

h で みたこ まちは周

ッる、 そう\_

1) がったら

みみて いも魅



切な物差しになると思いますね。 サーと感じて住んでいるかどうかが大いピーと感じて住んでいるかどうかが大いとう住み続けていきたいか、それを明らどう住み続けていきたいか、そしてこれからのまちに誇りを持つか、そしてこれからのまちに誇りを持つか、そしてこれからのまちに誇りを持つか、そしてこれからのまちに誇りを持つか、そしてこれからがどう自 たちは、 な

うね。 の資産にしていくこ り出していく、それ 資源をさぐりあて、

リーを描くのが私たちの役割だろうと思っていただけるようになる、そのストーは本当にいいまちと暮らしがある、と思生は青そうだ、高齢社会になっても日本生は青そうです。まず、自らの足元を見岸井 そうです。まず、自らの足元を見 ます。

ト役を を を す。と 

け出す、こと同じで、 これが基本で そこでの暮らしに幸せを見つ本当は自分のまちの中に良さ し う

いくことが役割なのでしょ、それを地域の人々の共通あて、またそれを新たに創あて、またそれを新たに創なんとか地域の誇りになる市機構も含めて地域に関わ

の幸せの青い鳥が自分の家の中にいるのす。けれどいずれにしても相対的なものす。けれどいずれにしても相対的なものな感情です。反面、何かお隣のまちに不幸なことがおきると、わがまちは安心で幸なことがおきると、わがまちは安心でな感情です。反面、何かお隣のまちに不幸なことがおきると、わがまちは安心でよかったと感じる、これも自然な人情である。 ていきたいものですて、魅力的な青いなで、魅力的な青いない。 今度の中心も のまちを創り出しいっかりと果たして機構も都市再生

6